



調布市総合防災訓練に参加して

大震災がそろそろ起こりそうだということで、若葉町自治会は街角消火器の拡充に加え、消火栓による放水訓練を始めている。

この度、市役所の誘いで総合防災訓練に六名参加した。今年は市と都との共催ということでジェット偵察機まで参加するといった大掛かりなものとなった。会場は「救出救助」「消火訓練」「炊き出し」「医療救護」「展示・体験」他だった。

我々はスタンド・パイプによる消火で、設備は市役所が準備してくれていた。ところが、パイプとホースの口径が合わず、手で押さえての訓練を実施した。点検はしていたはずなのに思いもよらぬことが起きた。放水訓練は出来たものの、いざという時に使えるように定期点検の重要性を改めて感じた一日だった。

(若葉町自治会会長 川寄 健次)



「人をつなぐ・地域をつなぐ」～都道3・4・17号線の開通について～

★ 開通式



若葉小の児童もくす玉割りに臨みました



四中吹奏楽部は演奏してお祝いました

★ 交通ルールを守り 命を守ろう

去る5月21日、都道3・4・17号線（松原通り）が開通した。開通は利便性を向上させるが、反面、安全性での問題を惹起させた。

特に、通学路・生活道路等であった市道を横切る都道の横断防止が大きな問題となり、市道部分の閉鎖や横断歩道の設置などについて、交通安全協会・東京都・調布市・警察・若葉小学校等の間で協議が重ねられた。

いずれも制度上不可能であることから、危険予知のため、当該道路の入り口等に「危険・進入禁止」の立て看板が設置され、また、新通学路を中心に関係者による交通指導が展開された。幸いにも大きな事故もなく推移しており、信号点滅間隔の改善等の継続検討がなされている。

しかしながら、飽くまで「交通ルールをまもる」ことが重要であり、意識の高揚が不可欠である。

(調布市交通安全協会 神代第4支部 元部 欽司)

「ちょうふ地域コミュニティーサイト ちょみっと」

「ちょうふ地域コミュニティーサイト ちょみっと」の電子掲示板機能「ちいきのけいじばん」で若葉小学校区域の地域の情報を知ることができます。若葉の杜の音楽会のチラシなど、若葉学校地区協議会のイベント情報も掲示しています。ぜひご覧ください。



こちらのQRコードまたはちょみっとで検索！！



ちょみっと

(調布市 協働推進課)

地区協わかば

第17号 2017年10月発行

発行者: 若葉学校地区協議会

会長 藤丸 卓男

事務局: 調布市立若葉小学校内

連絡先: 調布市協働推進課

042(481)7036

地区協mail:

wakabatikukyo@gmail.com

若葉の杜の音楽会 ～ 音楽を通しての地域交流活動 ～



弦楽四重奏イル・フォーレの演奏



うたごえ広場 屋敷 真公子さんのピアノ演奏



若葉小学校児童によるダンス 1



若葉小学校児童によるダンス 2



第四中学校合唱部



第四中学校吹奏楽部

防犯座談会



あなたのまちの防犯力アップは「日頃のご近所付き合い」から

去る6月3日、東部公民館で開催された若葉地区協・調布市共催「防犯座談会2017」のグループ討議で導き出された答えの一つです。



座談会のテーマ、「地域の住民だからできる防犯活動のありかたとは？」について、グループからは、地域に自分が知らない居住者がいる、表札がない家がある、一人暮らしの人がいるなど様々な不安要因の現状認識が示されました。



同時に対応としての、挨拶の交換・ご近所付き合いの強化、自治会等地域団体での情報共有の重要性が語られ、市の防災安全課からは楽しく、長続きする、見せる活動が推奨されました。

(防犯推進委員長 山田 十三男)

防災座談会

当初9月10日の開催を予定していましたが、地元の糟嶺神社の催しと重複したことから急遽10月1日に変更となりました。

当初40名と目論んでいましたが、最終的に44名の参加を得ることができました。深く感謝申し上げます。

なお、パソコンの不調でスケジュールの変更を余儀なくされたことは、事前の準備不足と大いに反省しております。

さて、今回は東日本大震災を今までとは異なる観点から捉えたレポートと、座談会の時間を長く取る構成で実施いたしました。

座談会では各自治会の取り組みや要望事項、個人の対策等についての情報交換を行い、50分近くの時間を設けた効果か、参加者全員が活発に発言し、中身の濃い座談会が実施できたと思っております。

また、今回初めて参加いただいた自治会もあり、地域の防災の輪が広がっていることも実感できました。

最後に市から出席いただいた総合防災課の野尻様、協働推進課の島田様、実篤記念館の大木様、共催いただいた東部公民館と金子館長に厚くお礼申し上げます。



(防災推進副委員長 齋田 文雄)

7月8日、若葉の杜音楽会を開催しました。今回で第6回目の開催となり、例年小さいお子さまから近隣の介護施設利用者などの参加を頂いていることから、幅広い年齢層の方々に楽しめるよう準備を進めてきました。

第1部の弦楽四重奏は、イル・フォーレの皆様により、若葉小よりお借りした体育館で参加者と同じ目線で演奏をしていただき、参加者より「演奏者のすぐそばで、迫力のある演奏を聞けることは他にはなく、貴重な体験ができた」といったご意見も頂きました。

第2部のうたごえ広場は、音楽会で恒例となっている屋敷真公子さんによるピアノ演奏に合わせて、参加者が一緒に歌を唄う企画です。年代に関係なく、誰もが知っている曲を選曲致しました。屋敷さんと参加者が一体となり、素晴らしい歌声を響かせることができました。

第3部では、若葉小学校児童によるダンス発表、調布第四中学校合唱部によるコーラス、吹奏楽部による演奏が行われました。生き生きとした発表に参加者の温かい声援が響き渡りました。

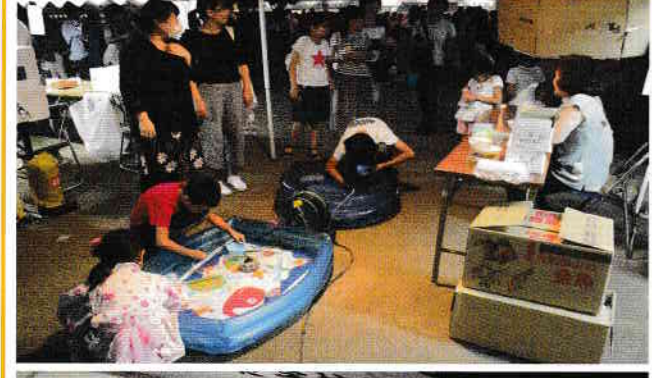
音楽会当日は、会場の気温がかなり高い中の開催となったにも関わらず、大変多くの方に参加していただきました。誠にありがとうございました。

(広報・地域交流推進委員 中山 由紀子)

夏まつり

楽しみにしていた夏まつり。夏休み最後のイベントとして、大勢の子ども達や大人達を迎え、初日の8月18日は、やぐらの上での踊り、お楽しみコーナーや模擬店等を見て回ったりして、懐かしい昔を思い浮かべていた方も多いためです。2日目は、雨・風に打たれて中止となり、残念でした。

(副会長 広報・地域交流推進担当 清水 正孝)



夏まつりで広報委員会の金魚すくいをお手伝いさせていただきました。上手にすくえた子、そうでなかった子も金魚や残念賞と共に夏の良い思い出を持ち帰ってくれたはず。初参加でしたが、規模もさることながら世代を越えて交流できる温かい雰囲気がとても印象的でした。

(広報・地域交流推進委員 加藤 智)